

事業計画書

補助対象外経費(保証・保険料、既存機器等処分費など)は除きます。

機器の付属品がある場合は、「一式」と表記のうえ、総額(税抜)をご記入ください。
見積書については、「一式」は不可で、本体及び各付属品の名称や価格がわかるものを取得してください。

機器等の種類	メーカー・型番	数量	区分	機器等の金額(補助対象経費)	導入予定時期
乾燥機一式	メーカー名・XX01X	1	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 更新	2,700,810 (円)(税抜)	令和8年8月1日
自走式草刈機	メーカー名・XX10X	1	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新	800,320 (円)(税抜)	令和8年7月1日
			<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新	(円)(税抜)	令和 年 月 日
補助金額 ※補助対象経費×1/3 ※千円未満は切捨て ※上限150万円	1,167,000 円		機器等の自己負担額 ※補助対象外経費込み	2,684,243 円	

令和9年1月18日(月)が最終期限です。

導入の理由及び目的
地域計画を実現するために、作業の省力化は必須であり、現状の刈払い機による作業から自走式草刈機を導入し、水稻生産の省力化を図る。また、燃料費や電気代が年々上昇し、経営を圧迫しているため、乾燥機を導入することにより、経費削減を図る。

この記載例では販売額を生産量に変更。
※この他、経営面積、頭数、出荷本数、出荷量などに変更することが可能。

導入の効果を記載してください					
<input checked="" type="checkbox"/> 省エネ化	この乾燥機を導入することによって、従来機と比べ省エネ効果が約●%見込める。				
<input checked="" type="checkbox"/> 省力化	導入の効果を記載してください この草刈機を導入することによって、作業効率が上がり、約24%の省力化が見込める。				
	現状	目標(令和13年)	削減率		
	A (生産量)	B (総労働時間)	C (生産量)	D (総労働時間)	E - F / E (%)
	4,800	700	4,800	600	14.29%
	単位当たり労働時間 (E = B / A)		単位当たり労働時間 (F = D / C)		
0.15		0.13			
※販売額は、経営面積、頭数、出荷本数、出荷量などに変更することが可能					